

えんじょうじ
円城寺

所在地：淡路市 佐野



円城寺 出典：一般社団法人淡路島観光協会HP



庭園とツツジ

出典：一般社団法人淡路島観光協会HP



境内

出典：一般社団法人淡路島観光協会HP

円城寺は、八浄寺の奥の院です。御本尊である二軀の秘佛聖観世音菩薩は、平安時代のもので県指定重要有形文化財に指定されており、毎年4月10日に一般公開されています。境内の庭園は、日本庭園研究の第一人者である中根金作氏の手によるものです。

また、円城寺は、あわじ花へんろ第17番札所であり、4月は桜、4月下旬から5月上旬にかけてツツジが満開になります。特に、桜が満開のときは、淡路島の豊かな自然に囲まれたのどかな田園景観と桜のなかから本殿が浮かび上がる幻想的な景観が望めます。毎年この景観を楽しみに、島内外から多くの方が訪れます。

- 【景観の特徴】
- ✓ 自然がつくりだす景観
 - ✓ 歴史がつくりだす景観
 - 生活・文化がつくりだす景観
 - 新しくつくりだす景観

【アクセス】

神戸淡路鳴門自動車道津名一宮IC下車。県道88号線を東に進み、国道28号線を北上、県道157号線を左折。車で約30分。



地図出典：国土地理院発行2万5千分の1地形図